



JAPAN FOUNDATION

国際交流基金

報道関係各位
プレスリリース

2017年7月10日

No. 2017-015

第21回シドニー・ビエンナーレ 企画発表会

7月19日（水）在日オーストラリア大使館において芸術監督・片岡真実が登壇

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、2018年3月16日から6月11日まで開催される「第21回シドニー・ビエンナーレ」に助成をしております。

このたび、1973年より実施されている本国際展の来年の芸術監督に、片岡真実氏（森美術館チーフ・キュレーター）が就任することとなりました。また、現時点で、日本人アーティストの柳幸典氏、野口里佳氏、流井幸治氏の3名の参加が決定しています。つきましては、7月19日、日本において「第21回シドニー・ビエンナーレ 企画発表会」を開催する運びとなりました。片岡真実氏はじめ日本人作家の数名の登壇も予定しております。

ご多用中恐れ入りますが、この機会にぜひご出席賜り、貴媒体にてご紹介いただけましたら幸甚に存じます。なお、本企画発表会に関するお問い合わせにつきましては、後頁に記載しております在日オーストラリア大使館広報文化部までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

記

■第21回シドニー・ビエンナーレ 開催概要

【タイトル】 The 21st Biennale of Sydney (2018) –第21回シドニー・ビエンナーレ(2018) –

【会 期】 2018年3月16日（金）～6月11日（月）

*3月13日（火）にはメディア・プレビューを行います。

【主 催】 シドニー・ビエンナーレ事務局

【協 賛】 Neilson Foundation など

【助 成】 国際交流基金 など

【ウェブサイト】 <https://www.biennaleofsydney.com.au/>

【芸術監督】 片岡真実（森美術館チーフ・キュレーター）

【会 場】 オーストラリア・シドニー市内各所

【入場料】 無料

■企画発表会 概要

【日 時】 2017年7月19日（水）14:30～15:30（開場 14:00）

*セキュリティの都合上、写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポート等）をお持ち下さい。

【会 場】 在日オーストラリア大使館（東京都港区三田2-1-14）

【登壇者】 片岡真実（本展芸術監督）

ジョー・アン・バーニー・ダンツカー（本展ディレクター兼CEO）

参加予定日本人作家

以上

本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金シドニー日本文化センター（担当：古志）

E-mail: ayusa_koshi@jpf.org.au

本企画発表会に関するお問い合わせ： 在日オーストラリア大使館 広報文化部（担当：徳、金子）

Tel: 03-5232-4024 / Fax: 03-5232-4114 / E-mail: Communications.tokyo@dfat.gov.au

当基金に関するお問い合わせ： 国際交流基金 コミュニケーションセンター（担当：熊倉、二村、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp



取材のご案内

AUSTRALIAN EMBASSY TOKYO

報道関係各位

2017年7月5日

片岡真実 芸術監督による第21回シドニー・ビエンナーレ企画発表会

オーストラリアのシドニー市において、2018年3月16日より6月11日まで、第21回シドニー・ビエンナーレが開催されます。シドニー・ビエンナーレは1973年からアジア太平洋地域で初めてのビエンナーレ（2年ごとに開催される展覧会）として設立された歴史ある国際展です。来年のシドニー・ビエンナーレの芸術監督には、森美術館チーフ・キュレーターの片岡真実氏が就任し、既に柳幸典、野口里佳、アイ・ウェイウェイ、N.S.ハルシャ、ブルック・アンドリュウといった国際的に活躍する21人の作家の参加が発表されています。

つきましては、オーストラリア大使館（東京都港区）では、以下の通り、片岡芸術監督を迎えて企画発表会を開催致します。当日は、企画のコンセプトと第2弾の参加アーティストの発表があり、参加予定の日本人作家も数名出席予定です。お忙しい中恐縮ですが、是非ご取材頂ければ幸いです。

■ 概要

1. 日時：7月19日（水）14:30-15:30（開場 14:00）

※セキュリティの都合上、写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポート等）をお持ち下さい。

2. 場所：在日オーストラリア大使館（東京都港区三田 2-1-14）* 駐車場のご用意はございません。

<http://japan.embassy.gov.au/files/tkyo/embassy-map.pdf>

3. 内容：

- ・第21回シドニー・ビエンナーレ芸術監督片岡真実氏による企画コンセプトおよび第2弾参加アーティストの発表
- ・シドニー・ビエンナーレ、ディレクター兼 CEO ジョー・アン・バーニー・ダンツカー氏の挨拶(逐次通訳付)
- ・質疑応答（片岡真実氏）

参加をご希望の方は、7月14日（金）までに、添付の返信シートにて FAX（03-5232-4114）または Eメールにて（communications.tokyo@dfat.gov.au）ご登録頂きますよう、お願い申し上げます。尚、片岡真実氏との個別取材をご希望の方は、その旨もご記載頂きますよう、お願い致します。

PHONE: (03) 5232-4111

FAX: (03) 5232-4144

 AustraliaInJpn

2-1-14 MITA

MINATO-KU, TOKYO 108-8361



AUSTRALIAN EMBASSY TOKYO

シドニー・ビエンナーレとは

シドニー・ビエンナーレは、1973年、シドニー・オペラ・ハウスのオープニングを祝うプログラムの一環として始まったアジア太平洋地域で開催された初めてのビエンナーレです。第一回目以降、延べ100カ国以上の約1800人の作家の作品を通じて、革新的な現代アートを、オーストラリア国内だけでなく世界中の観客に提供してきました。3か月の開催期間中は、作品の展示だけではなく、アーティスト・トーク、パフォーマンス、フォーラム、ガイド・ツアー、ファミリー・デー等のイベントも実施されます。

<開催概要>

- ・タイトル：The 21st Biennale of Sydney (2018) – 第21回シドニー・ビエンナーレ(2018) –
- ・芸術監督：片岡真実（森美術館チーフ・キュレーター）
- ・会期：2018年3月16日（金） – 6月11日（月）
*メディア・プレビューは3月13日（火）
- ・会場：オーストラリア・シドニー市内各所
- ・入場料：無料

第21回シドニー・ビエンナーレ芸術監督 片岡真実

東京オペラシティアートギャラリー・チーフキュレーター（1998～2002年）を経て、2003年より森美術館チーフ・キュレーターを務める。2007～09年にはハイワード・ギャラリー（ロンドン）国際キュレーターを兼務した。日本及びアジアの現代美術を中心に企画・執筆・講演等を多数手掛け、現在京都造形芸術大学大学院の教授でもある。



Mami Kataoka, Artistic Director, 21st Biennale of Sydney (2018). Photograph Daniel Boud

< 本件に関するお問い合わせ先 >

〒108-8361 東京都港区三田 2-1-14

オーストラリア大使館広報文化部 担当：徳・金子

電話：03-5232-4024/4033 FAX 03-5232-4114

メール：Communications.tokyo@dfat.gov.au

PHONE: (03) 5232-4111

FAX: (03) 5232-4144



AustraliaInJpn

2-1-14 MITA

MINATO-KU, TOKYO 108-8361



AUSTRALIAN EMBASSY TOKYO

返信シート

2017年7月14日（金）迄にご出欠のお返事をお願い致します。
（お一人につき1枚ご記入ください）

第21回シドニー・ビエンナーレ企画発表会

2017年7月19日（14:30-15:30）

ご出席 ご欠席

片岡真実氏への個別取材

希望する 希望しない

カメラ

スチール ムービー

お名前:

役職名:

媒体名:

電話 / 携帯:

ご住所:

Email:

Email to: Communications.tokyo@dfat.gov.au or Fax to: 03 – 5232 – 4114

Public Diplomacy Section, Australian Embassy Tokyo

Hitomi Toku (Ms)/Akino Kaneko (Ms) Tel 03-5232-4024/4033

PHONE: (03) 5232-4111

FAX: (03) 5232-4144

 AustraliaInJpn

2-1-14 MITA

MINATO-KU, TOKYO 108-8361